

# わくわくくらぶ

放課後等デイサービス

## ジュニア

2024年10月号



やっと涼しくなって、秋の気配が感じられるようになりました。お子様は生活のペースを取り戻して落ち着いて過ごせるようになってきたところでしょうか。教室では身体を使って思い切り遊んだり、ゆったりとボードゲームをしたりなどメリハリをつけて過ごしながら、お友達との関わり方や気持ちの切り替えなどを練習しています。お子様の様子で心配などありましたらどうぞ遠慮なくご相談ください。

<p>〈わくわくカフェについて〉 10/16(水)、10/19(土)、 わくわくカフェを開催いたします♪ まだまだお申込みをお待ちしております☆</p>	<p>〈10月休校のお知らせ〉 10月7日は社内研修のため、 10月14日は祝日のため休校となります。 ご不便をおかけして申し訳ありませんが、 お間違いのないようお気をつけ下さい。</p>
------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------

### 今月の活動

<p>アスレチック&amp;微細運動 10/1~5 大人気のアスレチック遊び♪たくさん遊ぼう☆</p>	<p>コミュニケーションゲーム 10/8~12 どんなゲームかは来てからの楽しみだよ♪</p>
<p>ハロウィン工作 10/15~19 素敵な作品をつくろう☆</p>	<p>脳トレ&amp;アナログゲーム 10/21~26 脳トレの日は60ポイントゲット♪</p>
<p>おばけ屋敷 10/28~11/2 ハッピーハロウィン♪ 動きやすい服装だったら仮装OKだよ♪</p>	<p>中高生の活動 【友人関係術】 気持ちの伝え方・悩み・いじめについて</p>



### 公認心理師・神谷先生からの☆ワンポイントアドバイス

読書の秋がやってきました。保護者の皆さんは読書は好きですか？私神谷はまだ紙ベースの読書が好き人間なので、おすすめの本を1冊ご紹介してみようと思います。漫画家・イラストレーターの細川貂々さんのコミックエッセイ『凸凹あるかな？わたし、発達障害と生きていました』（平凡社）がおすすめの1冊です。細川さんは48歳の時に発達障害だとわかり、その後その分野を深く勉強したことで「長年のナゾが解けた」と語っています。この本の最後の方に「今私が心掛けていること」としていくつかあげられていますが、【いちばん苦手なもの嫌いなものには関わらない】【できないことを無理に追わない】というのは大切な事だなあと感じました。ご本人やお友達の体験談がベースになっていて理解が進み、共感「あるある、わかる〜」がたくさんできる本です。神谷の私物ですが、わくわくに置いておくので気になったらぜひ手に取ってみてください。



〈ブログのご案内〉  
お子さん達の楽しんでいる様子や頑張っている様子を公式HPのブログよりご覧いただけます♪